

衆議院議員

森ようすけ

まじめな政治で
明るい社会へ

31歳 一児の父 元官僚

YOSUKE REPORT
VOL.2026.01~



足立区内各駅でご挨拶しています。
見かけた際はぜひお声がけください。



足立区民の方々などを対象に国会見学を実施。
60人以上の老若男女が参加。



YouTube「森ようすけチャンネル」で政策解説。
登録者数は15,000人を突破！
チャンネル登録をお願いします。



臨時国会初日(10/21)、新橋5L広場で
街頭演説会を開催しました。



こくみん政治塾の司会、党員意見交換会など
党務にも精力的に取り組んでいます。



足立区内での食べ歩きが日課。
オススメのお店をご紹介します！

森ようすけと国会へ行こう！

- 国会見学は随時開催(平日土日可)しています。
- 5名様以上のご希望があれば企画いたします。
ご希望の方は森ようすけ事務所までご連絡ください。
- 参加は無料です。現地までの交通費や昼食代などの
実費はご負担ください。
- お子様連れ・ご家族での
ご参加大歓迎です。
- 森ようすけが国会ならではの
見どころをご案内します。



後援会入会募集中！

各種行事・国政報告会のご案内や、
定期レポートの配信をさせていただきます。
申込みは下のQRコードから。
入会費・会費は無料です。



Profile

1994年生まれの31歳。妻と娘の3人家族。
上智大学経済学部経済学科卒業、一橋大学
公共政策大学院修了。
新卒で環境省に入省。気候変動対策に従事。
外資系コンサルティング会社を経て、農業機
械買取販売会社を起業・経営。
2024年衆院選にて、58,385票を得て初当選。
好きな食べ物はラーメン、趣味はテニス。

国民民主党役職

- 国会対策副委員長
- コミュニケーション統括本部事務局長
- 社会保障調査会事務局長
- 子ども・子育て・若者調査会事務局長
- 選挙制度調査会事務局長
- 政党法WT事務局長

国会所属委員会

- 予算委員会
本予算・補正予算を中心に、内閣の政策
方針等の国政全般に係るテーマを審議
- 内閣委員会
経済財政・規制改革・経済安全保障・外国
人政策等の内閣府関連政策を審議
- 政治改革特別委員会
政治資金や選挙活動に関する規制、時代
に即した選挙制度の在り方等を審議

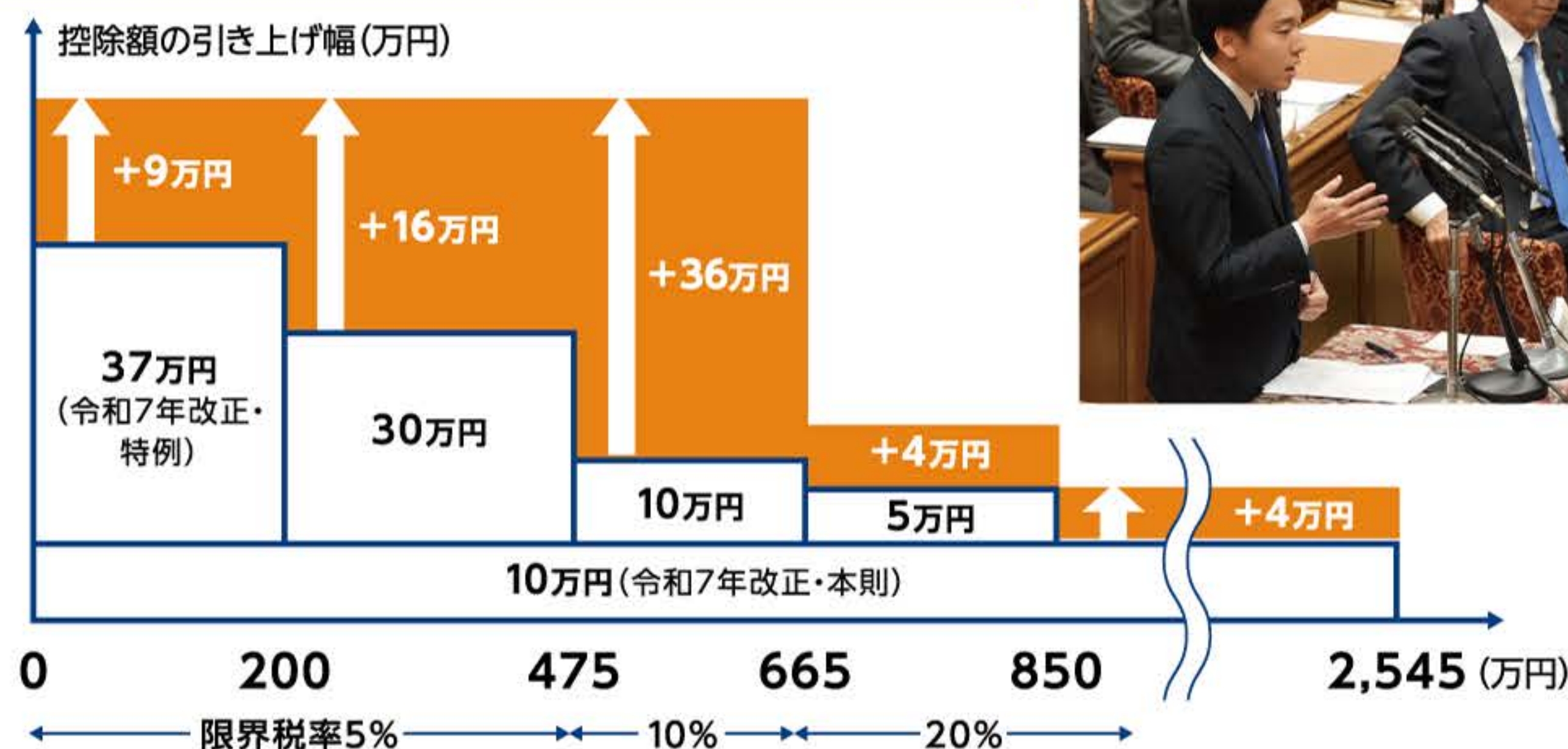
発行：森ようすけ事務所
〒121-0816 東京都足立区梅島1-13-6 佐久間ビル2階
Tel：03-3508-7305 Fax：03-3508-3305
Mail：info@mori-yosuke.com



年収の壁(103万円の壁) 178万円に引き上げへ!

12月18日、国民民主党・自由民主党は党首会談を行い、「**年収の壁(課税最低限)**」を**178万円に引き上げる**ことで合意しました。
これによって**年間3万円～6万円の減税**を実現するとともに、**昨年設けられた4段階の所得制限も2段階へ削減**しました。
また、**所得税のあり方について3年以内に抜本的な見直し**を行うこととしており、残された所得制限は**この中で解消**することを目指していきます。
加えて、**高校生の扶養控除の維持、大胆な設備投資減税の導入、自動車税の環境性能割の廃止**など、国民民主党が従来から主張する政策が多く盛り込まれました。

「年収の壁」引き上げ、今回の合意内容



臨時国会における国民民主党の主な成果

実現した政策

- 「年収の壁」178万円へ引き上げ
(年収665万円まで(給与所得者の約8割)。年収665万円から2,545万円もほぼ同様の減税額)
- ガソリン暫定税率の2025年内の廃止
- 自賠責保険料約6,000億円の一般会計からの繰戻し
- 高校生の扶養控除の維持
- 自動車税の環境性能割の廃止
- 大胆な設備投資減税の導入

提出法案 全政党の中で最も多く議員立法を提出

- 年少扶養控除復活法案
- 企業団体献金規制強化法案
- 自動車ユーザー負担軽減法案
- インテリジェンス態勢整備推進法案
- 空室税法案
- 自動車ヤード規制法案
- 政党ガバナンス強化法案
- 「18歳の壁」対策法案
- 運輸事業振興助成法改正案

森ようすけは 手取りを増やし、 自分の国は自分で守る 政策の実現をめざします。



政策① 強い日本を創る成長戦略

(2035年名目GDP1,000兆円→増税なき税収増の実現)

- ① 「年収の壁」に残された所得制限の撤廃、住民税の基礎控除の引き上げ等により、物価高に対応する手取り増加を実現する
- ② 投資額以上の償却を認める「ハイパー償却税制」導入で成長分野(AI、量子、ロボティクス、核融合、半導体など)の国内投資拡大
- ③ 「教育国債」発行による科学・技術、教育分野の予算倍増 など

政策② 手取りを増やし、国民の暮らしを守る

- ① 再エネ賦課金の徴収停止による電気代値下げ・ガス代値下げ
- ② 介護、看護、保育、物流、建設などで働く人の処遇改善
- ③ 社会保険料負担の抑制、社会保険の年収の壁の撤廃
- ④ 消費税5%(単一税率、「物価上昇率+2%」賃上げ定着まで)、インボイス廃止 など

政策③ 人づくりこそ、国づくり

(人への大胆な投資)

- ① 現役世代への支援拡充(年少扶養控除復活、障がい児福祉の所得制限撤廃など)
- ② 就職氷河期課題対策(公務員等安定就労確保、年金最低保障機能強化など)
- ③ 労働者の賃上げや雇用の安定、世代にあった再教育機会の確保 など

政策④ 自分の国は、自分で守る

(食料、土地、海、情報、資源)

- ① 米価の安定、米・米粉の需要喚起・拡大、食料の安定確保、農家の手取り確保
- ② 外国人土地取引規制、スパイ防止等インテリジェンス強化法制定、外国人旅行者への消費税免除制度見直し
- ③ レアメタル・レアアース等の重要鉱物の国内開発・備蓄拡大 など